7 消安第 4464 号
令和７年 10 月 31 日

別記各関係団体の長　殿

農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課長

薬剤耐性（AMR）対策推進月間（11 月）における取組について

平素より、動物薬事行政に御協力いただき、ありがとうございます。

薬剤耐性（AMR）対策については、令和５年４月に「薬剤耐性（AMR）対策アクションプラン（2023-2027）」が決定・公表され、畜産分野における抗菌薬の使用量削減の具体的な数値目標が定められるなど、実効性のある取組の一層の強化が求められています。このことを踏まえ、皆様方には、抗菌薬の慎重使用・適正使用の取組を推進するよう、貴会会員への周知・指導をお願いしているところです。

薬剤耐性（AMR）対策の推進には、国民の理解が重要となります。このため、政府としては、毎年 11 月を「薬剤耐性（AMR）対策推進月間」（以下「推進月間」という。）に位置付け、推進月間を中心に薬剤耐性（AMR）に関する知識や理解を深めるための全国的な普及啓発活動を展開しています。

今年度の推進月間における当省の取組は、以下のとおりですので、これらの情報発信や取組について御承知いただくとともに、推進月間中の貴管下における普及啓発活動に御活用下さいますよう、よろしくお願いします。

・SNS を用いた情報発信：当省公式Ｘ（旧 Twitter、別紙１）、Facebook（別紙２）及びメールマガジン（別紙３）
・「2025 動物感謝デー」における薬剤耐性（AMR）対策に関する展示（別紙４）
・当省「消費者の部屋」における薬剤耐性（AMR）対策に関する展示（別紙５）
・薬剤耐性（AMR）対策に関するミニセミナーの開催(別紙６）

当省 X（旧 Twitter）　※11 月上旬配信予定

【11 月は〇〇月間？！】
従来の抗菌薬が効かない薬剤耐性菌はヒトと動物、両方に関わる問題です。
11 月は薬剤耐性(AMR)対策推進月間です。
農林水産省は動物分野の薬剤耐性対策を推進しています。
https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/torikumi.html
★AMR クイズ★
手洗いは日頃からできる薬剤耐性対策のひとつである。〇か×か。

#薬剤耐性って知ってる？

★AMR クイズの答え★
→〇
感染症を予防し、抗菌薬を使う機会を減らすことは薬剤耐性の予防になります。
薬剤耐性菌は人、動物、環境の間を行き来する可能性があり、耐性菌への感染予防のためにも手洗いは重要です。

動物分野の薬剤耐性対策についてはこちらの HP をご覧ください！
https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/torikumi.html

別紙１

当省Ｘ（旧 Twitter）　※11 月上旬配信予定

【薬剤耐性や動物のお薬について発信します！ 11/17~11/21】
農林水産省「消費者の部屋」において、薬剤耐性、動物医薬品検査所のお仕事、動物のお薬にまつわる情報を発信します。
入場無料となっておりますので、ぜひお越しください！
https://www.maff.go.jp/j/heya/

農林水産省 農業者向け Facebook　※11 月上旬配信予定

動物分野における薬剤耐性対策ミニセミナーのお知らせ

11 月は薬剤耐性（AMR）対策推進月間です。

「薬剤耐性菌」は抗菌薬の使い過ぎなどによって増加し、動物の病気の治療を困難にしてしまう可能性があります。薬剤耐性への対策は、人の健康だけでなく、家畜の健康維持に必要不可欠なものであり、その取組には獣医師や生産者等、関係者の理解が重要です。

農林水産省では、令和５年度から毎年、動物分野における薬剤耐性対策ミニセミナーを開催しております。今年度も、薬剤耐性（AMR）対策推進月間に合わせ、動物種ごとに３回に分けて開催いたします。

今回も動物に係る様々な分野で仕事をされている関係者の方が参加しやすいよう、時間帯は 19 時～20 時、１回１時間程のリアルタイム WEB 配信としております。また、アーカイブ配信も予定しており、アーカイブ配信のみの申し込みも可能です。

薬剤耐性対策や疾病対策に関するポイントや最新情報が凝縮された内容となっておりますので、是非ご参加ください。

１日目＜愛玩動物＞　令和７年 11 月 25 日（火）19:00-20:00

２日目＜豚＞　令和７年 12 月５日（金）19:00-20:00

３日目＜牛＞　令和７年 12 月 15 日（月）19:00-20:00

申し込み　下記 URL か、二次元コードから

https://forms.gle/oEpABVCk8Fvkrr2F7

メールマガジン

●農業担い手メールマガジン　※10 月 31 日配信予定

・登録者数：１万 7,400 名（農業経営者を含めた農業関係者の方々を対象）

【11 月は薬剤耐性対策推進月間です！】

「薬剤耐性」という言葉をご存知ですか？
抗菌剤は、一度は処方されたことがあるような私たちの生活の中で身近な薬のひとつです。その抗菌剤の不適切な使用により、抗菌剤が効きにくくなる、または効かなくなることを薬剤耐性といいます。人の治療だけでなく、畜産分野でも動物用医薬品や飼料添加物として使用されており、良質な畜産物を安定供給するためには抗菌剤の使用は必要不可欠です。
しかしながら、家畜への抗菌剤の不適切な使用により増加した薬剤耐性菌が、家畜の治療を困難にするだけでなく、畜産物等を介して、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されています。

薬剤耐性対策には、獣医療従事者、畜産生産者、ペットの飼い主、人の医療従事者などの様々な立場にある関係者が連携して、抗菌剤の“慎重使用”に取り組む必要があります。
11 月の薬剤耐性対策推進月間に合わせて、畜産生産者のみなさまに取り組んでいただきたい４つのポイントを確認しましょう。
１．適切な飼養衛生管理により感染症を予防する。
２．家畜の健康状態を的確に把握する。
３．獣医師が適切に診断できるように、病歴や病気の経過を詳しく獣医師に伝える。
４．抗菌剤は獣医師からの指示に基づき、用法・用量、使用禁止期間等を守って正しく使用する。

YouTube で動画を公開しておりますので、ぜひご覧ください。

◇ 畜産生産者の皆さまへ　薬剤耐性菌をご存じですか？（農林水産省公式 YouTube「maffchannel」）（30 秒 ver）
→ https://youtu.be/kgAR6ZIcw-g

◇ 薬剤耐性対策についてはこちら（農林水産省 Web）
→ https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/torikumi.html

◇ お問い合わせ先
農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課（担当：薬剤耐性対策班）
TEL：03-3502-8097（直通）

●e-普及だより　※11 月 17 日配信予定

・登録者：主に都道府県にて改良普及員として働いている方

＝＝＝

◆11 月は薬剤耐性対策推進月間です！関係者と連携して薬剤耐性対策に取り組みましょう。

【消費・安全局畜水産安全管理課】

＝＝＝

薬剤耐性とは、抗菌剤が効きにくくなる、または効かなくなることをいいます。抗菌剤は人の治療だけでなく、畜産分野でも動物用医薬品や飼料添加物として使用されており、良質な畜産物を安定供給するためには抗菌剤の使用は必要不可欠です。

しかしながら、家畜への抗菌剤の不適切な使用により増加した薬剤耐性菌が、家畜の治療を困難にするだけでなく、畜産物等を介して、人の感染症の治療を困難にすることが懸念されています。

薬剤耐性菌は、家畜・家きんからヒト又はヒトから家畜・家きんに伝播する可能性があり、日頃の飼養衛生管理での手洗い・消毒の徹底が重要です。

普及指導員の皆様におかれましては適切な飼養衛生管理による薬剤耐性対策について、畜産生産者の皆様にお伝えいただきますようお願い申し上げます。

▼詳細はこちら

（参考 URL）

動物に使用する抗菌性物質について（農林水産省ホームページ）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/torikumi.html

薬剤耐性（AMR）対策推進月間についてのリーフレット（生産者向け）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/tikusui/yakuzi/attach/pdf/torikumi-37.pdf

畜産生産者向け薬剤耐性対策普及啓発動画（Youtube）

https://www.youtube.com/watch?v=g_aV3SG8Z-g

※お問い合わせ先

農林水産省　消費・安全局　畜水産安全管理課

（担当：薬剤耐性対策班）（０３－３５０２－８０９７）

楽しみながら
獣医師を知り
動物と仲良くなろう！

ペット同伴OK

2025
11/15(土)
10:00 ～ 16:00

動物との暮らしを考えよう！
ブース展示コーナー

ペットの健康を学ぼう！
獣医師体験コーナー

楽しみながら知ろう！
ステージイベント

上野恩賜公園

（不忍池周辺）
JR・地下鉄・日比谷線「上野駅」下車 徒歩約２分
京成線「京成上野駅」下車 徒歩約１分

入場無料
<雨天決行>

主催：公益社団法人 日本獣医師会
いのちみつめる。いのち育む。

<公式ホームページ>
http://doubutsukansha.jp/
2025 動物感謝デー　検索

2025.5

―動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。―

農林水産省「消費者の部屋」展示

動物用医薬品のひみつ

- ◆動物医薬品検査所について
- ◆動物用医薬品の品質・安全性を確保する仕組みについて
- ◆抗菌薬が効かない、薬剤耐性について

9月に移転しました！
動物医薬品検査所
キャラクター投票開催

11月は
薬剤耐性(AMR)対策推進月間

開催日時

令和7年11月17日(月)～11月21日(金)
10時～17時(11月17日は12時から、最終日は13時まで)

展示場所

農林水産省北別館 1階「消費者の部屋」
〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1
東京メトロ霞ヶ関駅下車B3a出口すぐ

お問合せ

消費・安全局畜水産安全管理課薬剤耐性対策班　03-3502-8097
農林水産省「消費者の部屋」　03-3591-6529

農林水産省

農林水産省主催

令和7年度動物分野における薬剤耐性対策ミニセミナーを開催いたします

抗菌薬が効かない薬剤耐性菌の増加が国際的な課題となっています。薬剤耐性への対策は、人の健康だけでなく、家畜やペットの健康維持に必要不可欠なものであり、その取組には獣医師や生産者、ペットオーナー等、関係者の理解を高めることが重要だと考えられます。
そこで今回、薬剤耐性に関する様々な分野の最新情報を紹介し、薬剤耐性対策の一層効果的な推進に資することを目的に、下記のとおり、セミナーを開催します。

開催日時：　1日目　令和7年11月25日(火)19:00~20:00
　　2日目　令和7年12月 5日(金)19:00~20:00
　　3日目　令和7年12月15日(月)19:00~20:00
開催形式：　Teamsウェビナーによるオンライン配信（各回500名様まで）
参加費　：　無料
お申込み：　下記URLか、右のQRコードからお申し込みください
　　https://forms.gle/oEpABVCk8Fvkrr2F7
　　※申込締切：各回の2日前まで（アーカイブ配信のみ12月31日まで）
　　※アーカイブ配信を予定しております。配信のみのお申込みも可能です

1日目　【愛玩動物】令和7年11月25日(火)19:00~20:00

- **伴侶動物における抗菌剤使用量と薬剤耐性の動向**
  - 原田 咲（動物医薬品検査所 動物分野AMRセンター）
- **犬と猫の尿路感染症における抗菌薬適正使用 ― 理想と現実、そして今後の課題 ―**
  - 下川孝子（岡山理科大学 獣医学部 獣医学科医獣連携獣医分野 臨床病理学講座）
- **愛玩動物看護師も知っておくべきAMR対策**
  - 村井知美（東京大学 附属動物医療センター 看護部 ）

2日目　【豚】令和7年12月5日(金)19:00~20:00

- **電子指示書システムの紹介**
  - 大野 洋佑（農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課 薬剤耐性対策班）
- **今後10年成功する国内養豚の要件**
  - 呉克昌（一般社団法人日本養豚開業獣医師協会（JASV）代表代行理事）
- **豚熱発生からの再開事例　～グループシステム導入でより良い養豚へ～**
  - 水上佳大（有限会社あかばね動物クリニック）

3日目　【牛】令和7年12月15日(月)19:00~20:00

- **生産現場でできる日和見感染症対策**
  - 上松 瑞穂（宮崎県農業共済組合生産獣医療センター 生産獣医療センター長）
- **子牛への抗菌薬の予防的投与中止が牛呼吸器病(BRD)原因細菌の感受性に与える影響**
  - 岡村 真吾（全酪連酪農技術研究所）

（別記関係団体）

一般社団法人Ｊミルク会長
一般社団法人全国動物薬品器材協会理事長
一般社団法人中央酪農会議会長
一般社団法人日本 SPF 豚協会会長
一般社団法人日本科学飼料協会理事長
一般社団法人日本種鶏孵卵協会事務局長
一般社団法人日本小動物獣医師会会長
一般社団法人日本食鳥協会会長
一般社団法人日本植物防疫協会理事長
一般社団法人日本養鶏協会会長
一般社団法人日本養豚開業獣医師協会代表理事
一般社団法人日本養豚協会会長
一般社団法人日本養蜂協会会長
公益社団法人全国農業共済協会（NOSAI 協会）会長
公益社団法人畜産技術協会会長
公益社団法人中央畜産会会長
公益社団法人日本獣医師会会長
公益社団法人日本動物病院協会会長
公益社団法人日本動物用医薬品協会理事長
協同組合日本飼料工業会会長
全国鮎養殖漁業組合連合会会長
全国開拓農業協同組合連合会会長
全国漁業協同組合連合会会長
全国畜産農業協同組合連合会会長
全国肉牛事業協同組合理事長
全国農業協同組合連合会代表理事理事長
全国農薬協同組合理事長
全国酪農業協同組合連合会会長
農場管理獣医師協会会長
農薬工業会会長
日本養鶏農業協同組合連合会会長
日本養鰻漁業協同組合連合会会長